

看護師国家試験対策の取り組み：4年生への支援 Efforts to Prepare for the National Nursing Examination : Support for 4th year students

小倉久美子¹ 伊東裕康¹ 小澤直樹¹ 大瀬恵子¹ 後藤美恵¹ 小平由美子¹ 黒柳裕太¹
Kumiko Ogura Hiroyasu Ito Naoki Ozawa Keiko Ose Emi Goto Yumiko Kohira Yuta Kuroyanagi

I はじめに

看護師は、保健師助産師看護師法で定められた国家資格であり、厚生労働省が施行する看護師国家試験に合格して取得する看護師免許を必要とする(小川, 2024, pp.225-227)。

本学では、2017年開学当初より1年生から4年生に看護師国家試験対策(以下、国家試験対策)を実施している。内容は、模擬試験、外部専門講師による講座である。さらに4年生には、国家試験対策委員会(以下、委員会)による特別講座を設けている。2024年度は、その一部を主体的クラスと名付け内容を刷新した。本稿では、2024年度4年生国家試験対策の計画と実施について報告する。これからの看護師国家試験対策をよりよいものにするための資料になると考える。

II 看護師国家試験の概要

看護師国家試験は、保健師助産師看護師法第18条の規定により毎年施行される。試験科目は、人体の構造と機能、疾病の成り立ちと回復の促進、健康支援と社会保障制度、基礎看護学、地域・在宅看護論、成人看護学、老年看護学、小児看護学、母性看護学、精神看護学及び看護の統合と実践の範囲である(厚生労働省, 2022)。

III カリキュラム編成の概要

本学のカリキュラムは、教養科目群、専門基礎科目群、専門科目群で構成している。なかでも看護師国家試験の基盤となるのは、専門基礎科目群における人体の構造と機能の解剖生理学I・II・III、疾病の成り立ちにおける病態治療学、臨床薬理学、健康支援と社会保障制度における公衆衛生学である。専門科目群においては、基礎看護学がある。そして、成人看護学、老年看護学、小児看護学、母性看護学、精神看護学が

あり、在宅・地域看護論、看護の統合と実践を含めている。以上のように、看護学の基盤となるカリキュラムが編成されている。

IV 2024年度4年生国家試験対策

1. 国家試験関連講座(表1)

1) 特別講座

特別講座は、委員会が主導し、学生が国家試験勉強に積極的に取り組めるよう支援することを目的としている。模擬試験の偏差値が40未満を選抜基準とし、成績が伸び悩む学生を対象とした。対象外の学生も任意で受講できるよう柔軟に対応した。

4年生カリキュラムには、前期5月～7月に看護専門領域の実習、9月に総合看護実習を組み入れている。特別講座を集中的に行うのは8月、10月以降となる。特別講座は、①～②(②-A. ②-B. ②-C.)を計画し実施した。

① 夏季講座

8月に夏季講座として、本学解剖生理学教員を講師とし、循環器系・呼吸器系・脳神経系・消化器系の解剖生理学を実施した。助産課程の学生は実習期間中であることから、講師の協力を得て終了後に動画配信を行った。

② 主体的クラス

②-A. 看護講座

夏季講座に続けて、循環器系、呼吸器系、脳神経系、消化器系、基礎看護系の看護講座を設けた。関連の過去問題を提示し学生が取り組み解説を行った。

②-B. 模擬試験の復習

模擬試験の受験後に、間違えた問題を参考書に戻って解き直す「模試復習ノート」の取り組みを行った。

②-C. 過去問題

基礎固めのために90%以上の正答率の過去問題を提示し学生の学習を促した。

¹ 一宮研伸大学

表 1 国家試験関連講座

8月9日	8月19日	8月20日	8月26日	9月3日	9月9日	9月10日	10月7日	10月15日	10月21日	10月22日	10月23日	10月28日	10月29日	11月5日
夏季講座 解剖生理	主体的クラス 循環器系	主体的クラス 模試復習	主体的クラス 模試復習	主体的クラス 呼吸器系	主体的クラス 模試復習	主体的クラス 脳神経系	主体的クラス 模試復習 過去問題	主体的クラス 模試復習 過去問題	外部専門講師 模試解説	外部専門講師 弱点講座	外部専門講師 弱点講座	主体的クラス 基礎看護	主体的クラス 模試復習 過去問題	主体的クラス 消化器系
11月11日	11月25日	11月26日	12月2日	12月3日	12月9日	12月13日	12月17日	1月14日	1月20日	1月21日	1月28日	2月3日	2月4日	2月10日
主体的クラス 模試復習 過去問題	主体的クラス 模試復習 過去問題	外部専門講師 模試解説	主体的クラス 模試復習 過去問題	主体的クラス 模試復習 過去問題	外部専門講師 必修問題 解説	外部専門講師 模試解説	主体的クラス 模試復習 過去問題	主体的クラス 模試復習 過去問題	主体的クラス 模試復習 過去問題	主体的クラス 模試復習 過去問題	主体的クラス 模試復習 過去問題	外部専門講師 予想講座	外部専門講師 予想講座	主体的クラス 模試復習 過去問題

表 2 模擬試験

8月7日	9月6日	10月8日	11月18日	11月26日	12月11日	1月9日	1月27日
必修模試	全国公開模試 (会場受験)	全国模試	全国公開模試 (会場受験)	計算模試	全国公開模試 (会場受験)	240問模試	予想問題模試

2) 外部専門講師による講座

4 年生全員を対象に①～④の講座を計画し実施した。

- ① 模擬試験の解説講座
- ② 必修問題解説講座
- ③ 弱点補強講座
- ④ 看護師国家試験予想的中講座

2. 模擬試験（表 2）

模擬試験は、8 月、9 月、10 月、11 月、12 月、1 月に組み入れ、3 企業の模擬試験を取り入れた。学内での受験を基本とし一部は会場受験を行った。

V まとめ

本学の国家試験対策は、全員合格を目指し学生に支援を行っている。その際にはアドバイザー制度を活用している。

4 年生国家試験対策において、週 1、2 回学生が来学する特別講座は、同学年の仲間と学習が行え、国家試験勉強の習慣化に繋がる。模擬試験の成績が伸び悩む学生にとっても学力アップを図る機会となる。

解剖生理学は、人体の正常な構造及び機能を学び、疾病理解につなげるために繰り返し学習することが必要である。夏季講座は、看護専門領域の実習を終えた 8 月に企画・実施した。看護における解剖生理学は、人の生活行動の視点でからだを理解し、看護のアセスメントや看護技術の向上に必要である。夏季講座に引き続き、循環器系、呼吸器系、脳神経系、消化器系、基礎看護系の看護講座を実施し、解剖生理学との関連性を持たせた。

模擬試験の復習について、模擬試験で間違えた問題を解き直すことは、不正解の原因分析となり、同じ問題を間違えない、応用問題を解く力の獲得

に繋がる。そして、国家試験対策に精通した外部専門講師は、看護師国家試験の要点をとらえて、わかりやすい解説を行い、学習方法のアドバイスも組み込み講義を行う。外部講師の講座を受けて、模擬試験の復習を地道に行うことにより知識を定着させることが期待できる。

さらに模擬試験の受験は本番の予行練習であり、8 月以降毎月組み入れ、繰り返し受験する機会を設けた。他大学の学生が集まる会場受験は、独特な雰囲気や緊張感があり、学内での受験と異なるプレッシャーを体験する。学生が事前に会場受験を経験することにより、本番の看護師国家試験のプレッシャー回避に繋がると考えられる。

以上のように、4 年生国家試験対策は、知識の定着と本番の看護師国家試験において最大限の実力を発揮できるよう、特別講座、外部専門講師による講座、模擬試験の三本柱で計画し学生への支援を行った。今後は、2024 年度 4 年生国家試験対策の計画を評価し、国家試験対策をより充実させることが重要であると考えられる。

文献

厚生労働省(2022). 保健師助産師看護師国家試験出題基準 令和 5 年版. <https://www.mhlw.go.jp/content/10803000/000958440.pdf> [2024/10/25 閲覧]

小川忍(2024). 人的資源管理を行うための法律. 井部俊子(監) / 手島恵(編), 看護管理学習テキスト第 3 版, 人材管理論. (pp.225-227). 日本看護協会出版会.